

第157回（平成15年度第三回）備中地区司書部会報告

期 日：平成15年10月9日（木） 10：00～16：00

会 場：県立天城高等学校 会議室

参加人数：18名

司会進行：（全体進行）倉敷工業高校 司書 吉田直子

（研修会進行）倉敷商業高校 司書 綾野静子

記 録：笠岡高校 藤井直子

1. 開会あいさつ 天城高校 校長先生

2. 協議

（1）平成16年度岡山県学校司書研究協議会（倉敷大会）について

発表についての確認と大会テーマの案を決める。

倉敷大会での全体会は大会テーマを踏まえた実践報告になる。（玉野大会では講演）高校からも一本出さなければならない。そのため全体会・分科会用に2本のレポートを準備。そこでまずどのような研究が可能かの検討をした。

内容については、『総合学習について』『生徒をひきつける図書館づくり』等の案がだされた。『総合学習について』では総合学習2年目でゆとり教育の見直しがはじまっている。ステップアップがついているのも総合学習のためなのでそれがなくなると学校図書館が元の状態にもどってしまう。学校図書館に活気があることが大事。

『生徒をひきつける図書館づくり』については、図書館の場所が悪く生徒の利用が少ない学校がある。そういう図書館に生徒を呼びよせるにはどんな工夫が必要か。実際いろいろな工夫をしている学校がある。そういう学校をモデルにしてどのようにすると生徒がやってくるか、半年間くらいで研究してみるのはいかがでしょうか等の意見がだされた。その結果、生徒をひきつける図書館づくりをテーマに授業と関わったらどんな使い方ができるのかふたつのグループに分かれてひとつの学校をモデルに研究してみることに。図書館を活性化する改造計画をやってみて、使用前・使用后というようなかんじで写真を撮って説明していくのがいいのではないか。その後二つのグループに分かれて話し合いをした。

・総合的な学習と学校図書館研究班

高校では学校図書館を利用した総合的な学習（以下「総合」）の取り組みは少ない。

そこで、授業に活用できるためには、どのような図書館の体制を作る必要があるのか。また、どのようなサービスを考えなければならないのかを研究テーマとする。研究内容を深めるためにも各学校で、図書館を利用した授業実践をしていただける先生を探すことにし、次回、教科、授業内容などのあらましを報告できるようにしておく。

・改造班について

メインの学校を一つ決めてそこを中心に改造する。(メインは倉敷工業高校) 書架の配置や掲示板的なもの。どこか一つかえてみてその結果を次の司書部会(12月)で報告する。そしてかえたいところを一つ決めて他の学校も実践できたら実践してみる。

総合的な学習と学校図書館研究班

倉敷青陵高校	総社南高校
倉敷商業高校	水島工業高倉敷南高校
倉敷南高校	鴨方高校
	は班長

改造班

倉敷工業高校	高梁高校	
玉島商業高校	笠岡工業高校	
天城高校	高松農業高校	
古城池高校	玉島高校	
笠岡高校	笠岡商業高校	
川崎医大付属高校	矢掛高校	は班長

(2)平成16年度 岡山県学校司書研究協議会のテーマについて

『読書の喜び、学ぶ楽しさを支える学校図書館』

に決定(高校案)。

3. 研 修

- ・図書館グッズを作ろう
デコパネルでのサインづくり
カラーワイヤー工作